

健やか運動

協力店だより

練馬区子どもたちを健やかに育てる運動（健やか運動）は、区民の皆様が、青少年の健全育成について認識を深め、地域、学校および行政が一体となり、非行を防止していくことを目的とする運動です。

この運動では、健やか運動協力店の活動・青少年育成地区委員会による協力店加入要請活動や夕べの音楽の放送のほか、健やかカレンダーを発行しています。

健やか運動協力店の皆様や、青少年育成地区委員を始めとして、区民の皆様が子どもたちを見守り、声をかけ、導いてくださるようご協力をお願い致します。



子どもたちを健やかに育てる運動協力店

7月はこども家庭庁の主唱する 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

経緯等

内閣府において、昭和54年度以来、毎年7月を「青少年を非行から守る全国強調月間」として実施してきました。平成22年度に、児童売春や児童ポルノといった福祉犯の被害防止も重点課題に加え、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と名称変更をして実施してきました。

令和5年度からは、こども家庭庁へと移管され、青少年を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、引き続き、幅広い関係省庁の参加と関係団体の協力・協賛を得て、国民の意識の高揚を図り、青少年の非行・被害防止のための活動を全国で集中的に実施していきます。

皆さまへのお願い

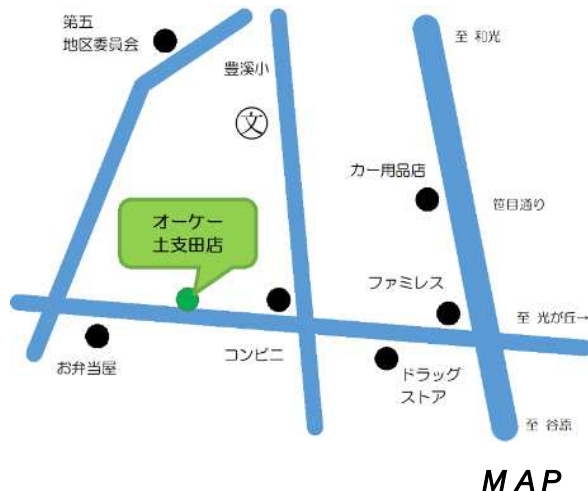
地域や協力店の皆さまには、日頃から子どもを温かく見守り、時には厳しく接していただくなど、ご協力をいただいております。

最近では、SNSの普及に伴い非行だけではなく、性被害に合うことも多くなっています。そのため、学校や保護者の目が離れたところでも、地域の方々の見守りや声かけがとても大切になってきます。

青少年の健やかな成長を支援する環境づくりに向けて、皆さまのご協力をお願いいたします。

協力店にインタビュー

今号は、青少年育成第五地区委員会のご協力をいただき、土支田2丁目にあるオーケー土支田店・萱島（かやしま）店長にお話を伺いました。



令和元年1月にオープンしました。今年で6年目を迎える地域のディスカウントスーパーマーケットです。



健やか運動協力店への加入のきっかけを教えてください。

令和5年に、「子どもの笑顔のために！」という思いで、前任の店長が加入しました。私も引き継いでいます。



土支田店の売りはありますか。

【高品質・Everyday Low Price】です。お客様からオーケーがそばにあって本当によかったわ！と言っていただけよう、日々努力精進しています。

メーカー商品については、地域最安値を目指しています。



他のオーケーと比較して、土支田店のセールスポイントはありますか。

従業員の笑顔です！！



地域の小学校や中学校とのかかわりがありますか。

中学校の「職場体験」を受け入れています。多い月は、複数の中学校から毎週受け入れています。

また、小学校からは「町探検」の授業で来店しています。いろいろな質問をしてくれます。



.....



来店するお子さんを見ていて、気づくことはありますか。

着任して1年が経ちますが、親子で楽しく、笑顔で買い物をしている様子が見られます。



土支田という地域の雰囲気は、どのように感じていますか？



土と触れあう機会が多いと感じています。
実は...。「ねりま大根引っこ抜き競技大会」で
2回優勝しています！この大会は、小さい子ども
も土に触れることができる良い機会だと思います。
泥まみれになれるのが楽しいです。

萱島店長は、「ねりま大根引っこ抜き競技大会」に第1回から参加して、選手権の部で第7回と第9回に総合優勝している強者です。



子どもにこうなってほしいとか、こんな姿になってほしいとかありますか？

近所の人と挨拶をして、顔見知りになってほしいと思います。



地域の子どもや保護者へ向けてメッセージをお願いします。

笑顔を大切にしてほしいです。子どもの笑顔は自分の笑顔。保護者の方も笑顔を絶やさないようにしてほしいです。

私自身、率先して笑顔を絶やさないようにしています。そうすると、お店全体も笑顔になってきます。



写真右から

オーケー土支田店 店長 萱島 政好 様
青少年育成第五地区委員会
環境部長 中井川 聡 様

入口に「健やか
運動協力店」の
シールが貼られ
ています！



インタビューにご協力いただいた萱島店長、青少年育成第五地区委員会の皆様、ありがとうございました。

■ 編集後記 ■

60号の発行は、青少年育成第五・第四・関地区委員会が担当しました。次号（61号）は、第一地区委員会の協力店インタビュー、第三・石神井地区委員会の環境部委員のメッセージを予定しています。

第四地区委員会環境部の活動

第四地区委員会は、春日町1～6丁目、高松1～4丁目、田柄3丁目と5丁目の一部、向山4丁目の一部などの地域を担当し、活動しています。地区内には、区立小学校が5校(練馬小、練馬東小、田柄第二小、高松小、春日小) 中学校2校(練馬中、練馬東中)と東京都立練馬高等学校などがあります。

環境部では、2月にチーム対抗で、拾ったごみの量とポイントで競い合う「スポーツごみ拾い大会」を企画しました。親子や小学生グループなど、14チーム51名の応募がありましたが、残念ながら雨のため中止になりましたので、今年11月に改めて開催します。

11月～12月には、環境部活動月間として「青少年を取り巻く環境実態調査」、「すこやか運動協力店加入要請活動」などを行っています。

「青少年を取り巻く環境実態調査」では、コンビニでの不良図書の販売実態などの調査(昨年で終了)と併せて、子どもたちの日ごろの利用実態の聞き取りなどを行いました。尚、区内で1か所のみとなったビデオ自販機(3台)が地域内にあり、課題となっています。

調査後は調査に伺ったそれぞれのお店での子どもたちの様子などのお話をまとめ、地区委員会や区全体の報告会で情報交換を行い、地区委員会での活動に生かしています。

「すこやか運動協力店加入要請活動」にも積極的に取り組んでいます。地域全体で子どもたちを見守ることが、子どもたちの健全な成長を育むうえで、とても大切なことと思います。現在この地域では、65の様々な店舗が「健やか運動協力店」に加入しており、日頃から子どもたちへの声かけや、見守りなどのご協力をいただいております。

これからも、地域の皆様や「健やか運動協力店」の皆様と共に、協力しながら、子どもたちの健やかな成長を見守って参ります。

青少年育成第四地区委員会 環境副部長 中井 八千代

地域とともに育む子どもたちの未来

健やか運動協力店の皆様、地域での見守り活動にご尽力くださりありがとうございます。

関地区におきましては約90店舗のご協力をいただき、日々子どもたちや地域の様子を気にかけていただいています。私たちは、皆様から共有いただいた登下校時の声掛けの様子、自転車の交通マナーや買い物の様子などを踏まえ、委員会内部はもちろんのこと学校および保護者に対し、必要な情報を発信してきました。昨今、習い事や塾等で子どもの夜間外出も増え、地域の目の大切さを実感しています。

関地区は練馬区の南西に位置し、杉並区・武蔵野市・西東京市に隣接しています。当地区の公立小中学校は、石神井西小学校・関町小学校・関町北小学校・立野小学校・石神井西中学校・関中学校の6校ですが、どの学校も地域との関わりをととても大切に考えてくださっています。その中で私たち(委員数約150名)は、学校と地域のご理解とご協力を得て、この地域の子どもたちの健やかな成長を願って『じゃがいも掘り』や『すこやかパトロール』など様々な活動を行っています。

地域の大人の姿を見て育つ子どもたちにとって、協力店や地区委員の存在が安心を与えるものとなるようにこれからも活動を続けていきたいと思っています。

青少年育成関地区委員会 すこやか部会長 夏山浩美

令和7年6月1日発行

発行責任者 練馬区教育委員会事務局 こども家庭部 青少年課

〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 03-5984-4691(直通)

健やか運動についてもっと知りたい方はココからチェック(区HP) 

